令和4年度 総社市ボランティアセンター事業計画

(1)広報・周知について

ボランティアに関する取り組みの広報・周知を図ることで、ボランティアに関する認知度を高め、 ボランティア活動への参加を促進させる。

- ・社協ホームページや社協だより、SNS への記事等の掲載(随時)
- ・ボランティア活動ピクトグラムの作成(新規)
- (2)運営委員会及び部会の実施について
 - ①運営委員会の開催

開催:年2回

②部会(ボランティア推進部会、災害ボランティア部会)の開催開催:年2回程度(必要に応じて)

(3) ボランティアコーディネートについて

ボランティア活動に関する依頼に対し、ボランティア活動の調整を実施する。

- ・ボランティアコーディネートの円滑化を図るため、ボランティアセンター事業運営要領を作成。(新規)
- ・ボランティアメニューの作成(新規)
- (4)人材養成について
 - (1)2022夏のボランティア体験事業について

内容:福祉施設でのボランティア体験を通じて、様々な出会いの中から「ともに生きていく」視点について考える機会を提供する。

対象:中学生以上の学生、市内在住・在学の方

施設:36施設/94施設

※本事業のポスターは、岡山県立総社南高等学校の社会貢献活動として、高校生が制作している。

②ジュニアボランティア養成講座

内容:次代を担うこどもを対象に夏休み期間を活用し、ボランティアに触れ、身近な地域での 自主的なボランティア活動へとつなげる

対象: 小学3年生から小学6年生

第1回 8月 4日(木)10:00~12:00

「まずは仲間づくりをしよう! ~ふくしって何だろう?~」

第2回 8月10日(水)10:00~12:00

「岡山県立大学ボランティア部ひまわりによる特別講座」

第3回 8月17日(水)10:00~12:00

「ボランティア活動のまとめ ~これから自分たちにできること~」

③令和4年度 ボランティア養成講座

内容:ボランティア活動を実施するうえで、基礎知識および専門的に活動するための技術を 習得することで、ボランティア活動に参加する人材を養成する。

時期:令和4年10月~令和5年2月

④高校生リーダー養成講座(1期生)

内容: 高校生にボランティアについて考える機会を設け、学びの中から自発的なボランティア 活動へつなげる。

時期:令和4年7月~令和5年2月

対象:総社高等学校及び総社南高等学校の生徒

※ボランティアに関する講義:西村 こころ 氏

※高校生学びのコーディネート:高山 和成 氏

(5)ボランティア保険の事務について

ボランティア用の保険に関する加入事務及び事故対応を行う。

(6)ボランティアへの支援について

①ボランティアグループへの活動助成

総社市ボランティアセンターに登録するボランティアグループに対し、実績に応じた助成を実施する。(令和3年度登録数:70グループ)

(7)NPO の立ち上げ・運営支援に関する検討(新規)

市内における NPO の立ち上げや運営支援についてニーズを把握し、総社市ボランティアセンターで実施する取り組みについて検討する。

(8)災害への対応について

①総社市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの改訂(新規)

平成30年7月豪雨災害での経験及び災害ボランティア部会のネットワーク機能を活かしたマニュアルに改訂する。

②総社市災害ボランティアセンター設置演習を実施する。(新規)

内容:総社市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルに基づき、災害ボランティアセンター設置からボランティア調整など運営に係る過程の演習を実施する。

時期:令和4年10月~12月

③被災地支援

・必要に応じて、支援物資の提供またはボランティア調整等を行う。